

事業概要説明シート			事務事業番号 30529		
事務事業名	エコ農産物普及拡大事業負担金交付事業				
事業開始年度	平成16(2004)年度～		担当部署	地域振興部農政課	
活動実績	活動指標もしくは成果指標	単位	H22年度	H23年度	H24年度(見込み)
	① エコ農産物申請農業者数	人	170	188	
	② エコ農産物販売会売上金額	円	553700(2回)	331200(1回)	
	③ エコ農産物研修会参加人数	人	46	74	
単位当たりコスト (総事業費/活動指標)	① 事業費／エコ農産物申請農業者数	人	2,764.71	2,500.00	
	② 事業費／エコ農産物販売会売上金額	円	0.85	1.42	
	③ 事業費／エコ農産物研修会参加人数	人	10,217.39	6,351.35	
成果目標 (目標とする成果)	大阪エコ農産物認証制度を普及・拡大することにより、減農薬・減化学肥料の環境にやさしい大阪エコ農産物の生産農業者を増加させ、市民に安全安心な農産物をより多く供給する。				
比較参考値 (他自治体での事業の例など)					
特記事項	平成16年度に「枚方市エコ農産物推進協議会」を設立し枚方市で取り組みを始めた。 枚方市エコ農産物推進協議会構成 会長:枚方市 地域振興部長 副会長:北河内農業協同組合 営農経済部長 監事:大阪府中部農と緑の総合事務所 農の普及課長 委員:枚方市農業委員会 委員:枚方市生鮮農産物供給組合 副会長 委員:生活協同組合おおさかパルコープ枚方市行政区委員会 組合員理事 事務局:枚方市地域振興部農政課 事務局長:枚方市地域振興部農政課長 調査班 ・北河内農業協同組合営農経済部営農指導課職員 ・大阪府中部農と緑の総合事務所農の普及課職員 ・枚方市地域振興部農政課職員 平成17年度より事業拡大・充実に向け必要な経費を負担金として支出。 【参考】枚方市エコ農産物推進協議会平成24年度予算 事業費:64,000円(図書費、通信費、消耗品費) 研修費:35,000円(相談会、研修会、講師謝礼) 啓発普及費:421,492円(収穫体験ツアー、エコ農産物販売会、販売経路拡大経費) ※収入については、枚方市負担金以外に収穫体験ツアー参加費を見込んでいる。				
一次点検における事業の今後の方向性及び具体的な今後の取り組み方策	現状のまま継続	エコ農産物の生産量の拡大や消費者への周知が必要で現状の支援を継続する。			
一次評価結果	・効率的な負担金交付のあり方を検証する必要性があるのでは ・事業内容の整理が必要では				
二次点検における事業の今後の方向性及び具体的な今後の取り組み方策	現状のまま継続	事業費の使途は農家との連絡調整や技術習得、市民へのPR経費であり改善することは難しいと考える。 市民に安全安心な大阪エコ農産物をより多く供給するためには、一人でも多くの農業者に大阪エコ農産物認証制度を知ってもらうとともに実際に取り組んでもらうことが必要であるため、事業内容を整理し大阪エコ農産物の普及拡大に努めていく。 平成23年度のエコ農産物申請農業者数については、平成22年度と比較すると増加しており生産量が拡大していると思われる。今後も引き続きエコ農産物申請農業者の増加に向けて取り組んでいく。			